

令和6年8月26日
愛媛大学

医療系で初となるクラウドファンディングを本日公開

「脊椎内視鏡手術の技術を次世代へ継承したい | 育成体制の構築にご寄付を」

本日、8月26日(月)、愛媛大学では医療系で初となるクラウドファンディングプロジェクト「脊椎内視鏡手術の技術を次世代へ継承したい | 育成体制の構築にご寄付を」を、クラウドファンディングサービス「READYFOR」にて公開しました。

本プロジェクトは、愛媛大学医学部附属病院脊椎センター(整形外科学)が主体となり、脊椎内視鏡手術を安全に導入するために必要な手術手技のトレーニングシステムを確立することを目的としています。愛媛大学でトレーニングを行うための医療機器を購入し、愛媛における次世代の脊椎内視鏡外科医の育成に加え、脊椎内視鏡治療の習得を目指す全国の医師たちが学ぶための環境整備を目標に実施します。

つきましては、是非、取材くださいますようお願いいたします。

記

■ プロジェクト概要

タイトル : 脊椎内視鏡手術の技術を次世代へ継承したい | 育成体制の構築にご寄付を

URL : <https://readyfor.jp/projects/ehime-u-spine>

実行者 : 山岡 慎大朗 (愛媛大学医学部附属病院脊椎センター(整形外科学)・助教)

目標金額 : 500 万円

形式 : 寄付金控除型 / All or Nothing 形式

公開期間 : 令和6年8月26日(月)9時 ~ 令和6年10月24日(木)23時

※送付資料 2 枚(本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学医学部附属病院

整形外科 医局

TEL:089-960-5343

Mail:orthop@m.ehime-u.ac.jp

愛媛大学公式・寄付金控除型クラウドファンディング/ 脊椎内視鏡手術の技術を次世代へ継承したい 育成体制の構築にご寄付をお願いいたします。

目標金額 **500**万円

2024年8月26日 (月) 9時から 10月24日 (木) 23時まで



脊椎内視鏡手術の
安全な導入を目指して。



腰椎椎間板ヘルニア等に対する手術治療の中で、体に負担の少ない手術として、全内視鏡下脊椎手術 (Full-endoscopic Spine Surgery: FESS) があります。しかし、残念ながら日本には FESS 手術を学べる環境が十分整っているとは言えません。私に内視鏡治療を教えてくださいました全国各地の先生方に恩を返すには、次の世代にこの技術を継承する事と考え、今度は私が情熱ある医師の力になりたい。その想いで愛媛大学に脊椎内視鏡を学ぶことが出来る環境を作ります。

愛媛県での普及のみならず脊椎内視鏡治療を習得したい多くの先生に学びの環境を提供し、そしてその先の患者さんの笑顔のために、医師の育成という形で地域医療の下支えをしてまいります。皆様の心温かいご寄付を、よろしくをお願いいたします。

※本プロジェクトはAll or Nothing方式のため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄付は返金いたします。

インターネットでの支援が難しい方は以下よりお知らせください。

お問い合わせ先 愛媛大学医学部附属病院 整形外科 医局

EMAIL : orthop@m.ehime-u.ac.jp

プロジェクトの詳細はこちら▼

8月26日 (月) 9時から閲覧可能

 READYFOR

愛媛大学 脊椎内視鏡手術 レディーフォー



<https://readyfor.jp/projects/ehime-u-spine>